

第 11 回大宮区区民会議 会議録

- 1 日 時 平成 28 年 5 月 26 日（木）10 時 00 分～12 時 00 分
- 2 会 場 大宮区役所 1 階多目的室
- 3 出席者 25 名

（委員）16 名

花俣淳一会長、池上明彦副会長、横山千恵子副会長
井上恵美子委員、井原武志委員、鵜籠雅之委員、黒澤昭徳委員、小高明美委員、
齋藤泰雄委員、諏訪淳嗣委員、高田健委員、福嶋俊樹委員、
星野美子委員、松岡忠男委員、村上隆子委員、山本英夫委員、

（オブザーバー）2 名

押田昌敏氏（野瀬加代子委員代理）、田中（副区長）

（事務局）4 名

白石（コミュニティ課長）
池羽、土井、加藤（コミュニティ課）

（コンサルタント）2 名

森、植田（（株）社会構想研究所）

4 議 事

- （1）開会
- （2）協議事項
 - ①第 7 期区民会議協議テーマについて
 - ②区民会議だよりの発行について
- （3）閉会

5 議事内容

(1) プレ成果発表会 ～プレゼンテーションの最終確認～

成果発表会（第 12 回区民会議）に向けて、発表内容の最終確認およびプレゼンテーションのリハーサルを目的として、プレ成果発表会をおこなった。

班ごとに打ち合わせとスライド等の確認をおこなった後、項目ごとにプレゼンテーションをおこなった。

最初に「1. 協議のプロセス」として花俣会長によるこれまでの大宮区区民会議の協議の内容について発表をおこない、次いで「2. 方法の提案」として、具体的な提案の説明を班ごとに「大宮紹介」、「文化（歴史・食）」「イベント」「まちづくり・その他」と順番におこなっていった。最後に、「3まとめ」として池上副会長が全体を総括する発表をおこなった。

【主な修正点】

プレ発表会を受けて、全体で修正点等について協議をおこない、主な修正点としては、以下の3点があげられた。

- ①「1. 協議のプロセス」において説明されているキャッチコピーや協議のテーマについて、具体的な提案と比較した場合、「場」や「ポテンシャル」など抽象的な表現が目立ってしまい、全体としてのつながりが不明瞭になってしまっている。そのため、キャッチコピーとテーマについては具体的な検討課題を協議するためのプロセスとしてのみ扱い、伝わりやすい発表にする。
- ②プレ発表会での各班の発表時間は、長い班では15分を超えてしまっているところもあった。発表は5分程度として10分以内にまとめ、今回、時間が超過してしまった班は、発表原稿を作成するなどし、本番はスムーズに発表できるよう工夫する。
- ④発表時の資料として、発表スライドを印刷したものを用意するだけでなく、具体的な提案について分類整理をおこなった個々のアイデアについても、区長への配布資料として用意する。

(2) 区民会議だよりの発行について

区民会議だより（第 27 号）の発行が平成 28 年 10 月に予定されていることが報告された。作成検討委員として鶴籠雅之委員と星野美子委員が推薦された。

6 報告事項

大宮区役所新庁舎整備事業「市民ワークショップ」への参加依頼があり、区民会議を代表して花俣淳一会長と池上明彦副会長が委員として参加することとなった。

次回第 12 回区民会議は、平成 28 年 6 月 23 日（木）午後 2 時から区役所 3 階特別室で開催予定。